

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成22年10月4日（月）～10月10日（日）〔平成22年第40週〕の感染症発生状況

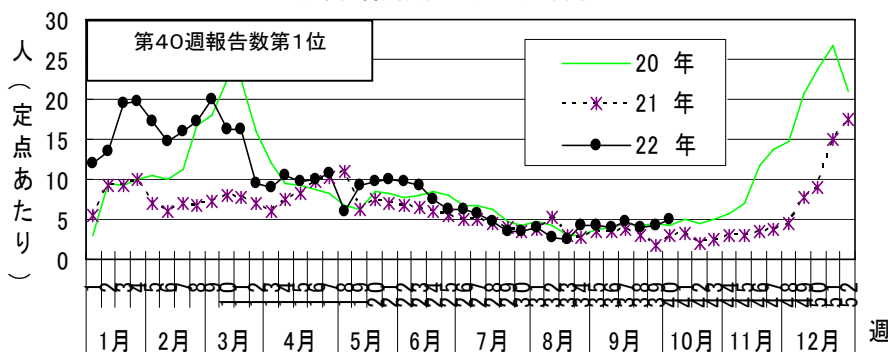
第40週で報告数の多かった疾病は、1)感染性胃腸炎 2)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3)突発性発疹でした。

感染性胃腸炎は定点あたり5.00人と前週（4.21人）より患者報告数は増加しました。

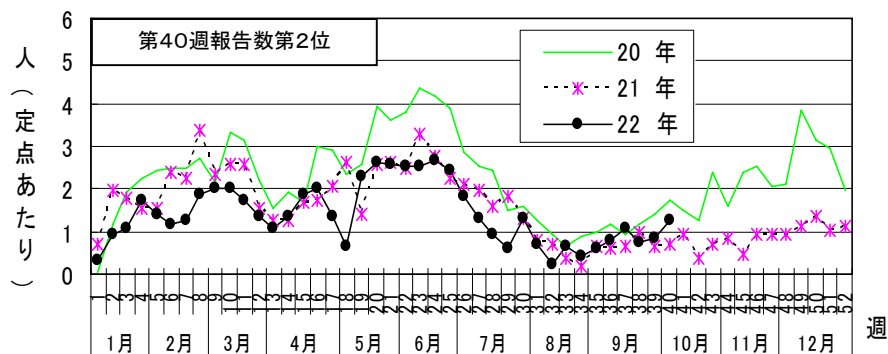
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点あたり1.27人と前週（0.85人）より患者報告数は増加しました。

インフルエンザの報告が8件（川崎2件、幸区1件、高津区1件、宮前区1件、多摩区1件、麻生区2件）あり、例年よりも早い時期から患者報告数が増加しております。今年度は流行状況をよく確認し、ワクチン接種などの感染予防対策を心がけましょう。

感染性胃腸炎発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)

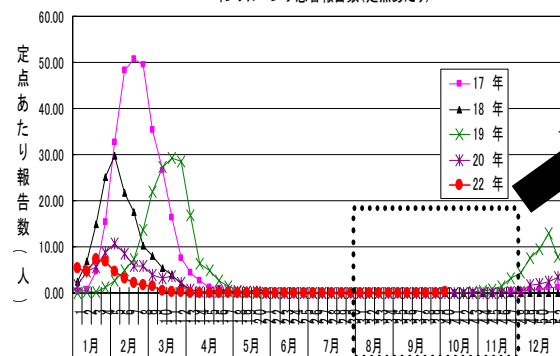


ワクチン接種はインフルエンザの流行前に！！

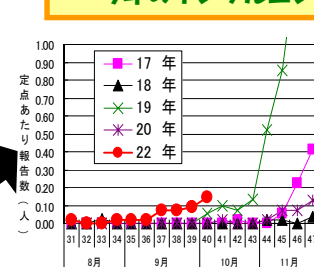
川崎市では、10月1日から、市内の約700箇所の協力医療機関において接種を開始しております。下のグラフにあるとおり、今年度は早期から患者数が増加しており、例年よりも早い時期にインフルエンザの流行が始まる可能性があります。

インフルエンザ予防の基本は、流行前に予防接種を受けることです。今後の発生動向に注目し、ワクチン接種の時期について検討しましょう。

インフルエンザ患者報告数(定点あたり)



今年のインフルエンザ



左のグラフは平成17年以降のインフルエンザの報告数をまとめたものです(新型インフルエンザ流行があった平成21年は除く)。8月以降の拡大グラフから、今年度は例年よりも早くインフルエンザの患者報告数が増加していることがわかります。

使用ワクチン・接種回数・接種費用

今年度は、昨年流行した新型インフルエンザと季節性インフルエンザの混合ワクチンを接種することができます。接種回数は、13歳未満の方は2回、13歳以上の方は1回(著しく免疫反応が抑制されている場合は2回)となっております。

回数	接種費用	
1回目	3,600円	
2回目	1回目と同じ医療機関 2,550円	1回目と異なる医療機関 3,600円

※接種費用の助成制度もありますので、詳しくは次まで御連絡ください。

みんなで心がけよう！せきエチケット！！

～病気をうつさない思いやり～

せきをするときは、人から離れ、口や鼻をティッシュやハンカチで押さえるようにして、ウイルス等が飛散しないように心がけましょう。

《あとで手洗いも忘れずに！》

<川崎市ホームページの紹介>

(パソコン) <http://www.city.kawasaki.jp/35/35sippei/home/kansen/wakutin/index.html>

<問い合わせ先の紹介> 健康福祉局健康安全室 ☎044-200-2412、☎044-200-2692

発行 川崎市健康福祉局健康安全室・衛生研究所・各区保健福祉センター(保健所)

感染症週報 [市内週報 平成22年第40週]

結核・感染症発生動向調査

平成22年10月13日

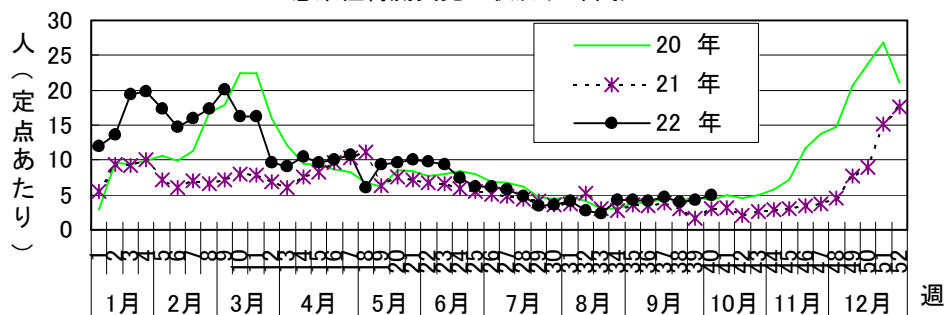
平成22年第40週感染症発生状況【川崎市内】

平成22年10月4日～平成22年10月10日

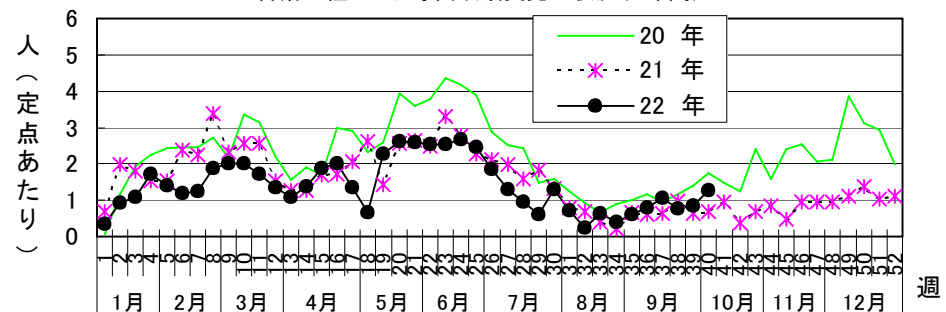
5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成22年第1週以降)
<p>第40週で報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 突発性発疹でした。</p> <p>感染性胃腸炎は定点あたり5.00人と前週(4.21人)より患者報告数は増加しました。</p> <p>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点あたり1.27人と前週(0.85人)より患者報告数は増加しました。</p> <p>インフルエンザの報告が8件(川崎2件、幸区1件、高津区1件、宮前区1件、多摩区1件、麻生区2件)あり、例年よりも早い時期から患者報告数が増加していることから、インフルエンザの早期の流行に注意が必要です。</p> <p>デング熱の届出が2件(推定感染地域: インド、推定感染経路: 蚊に刺されたことによるもの)ありました。</p>	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 7件	結核 289件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件	細菌性赤痢 2件、腸チフス 1件 腸管出血性大腸菌感染症 31件
	4類感染症	デング熱 2件	デング熱 3件、A型肝炎 9件、レジオネラ症 9件
	5類感染症	梅毒 1件	アメーバ赤痢 11件 ウイルス性肝炎 5件 急性脳炎1件 クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 後天性免疫不全症候群 13件 梅毒 6件 破傷風 1件 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 風しん 3件 麻しん 6件

※今週はIDWRの「注目すべき感染症」の記事の掲載はありませんでした。

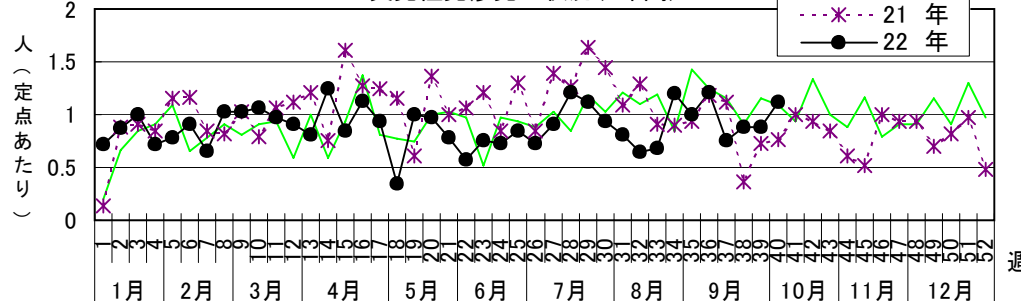
感染性胃腸炎発生状況(3年間)



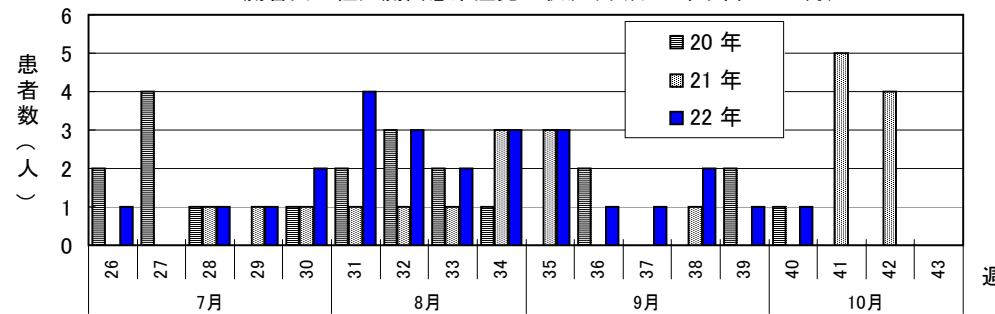
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



突発性発疹発生状況(3年間)



腸管出血性大腸菌感染症発生状況(平成20年以降7～10月)



罹患数・定点当り罹患数、疾病、週別
集計対象：平成22年40週

集計日：平成22年10月13日

川崎市 男女合計		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ	罹患数	23	1	1	4	4	5	8
	定点当り	0.07	0.02	0.02	0.07	0.07	0.09	0.15
R S ウイルス感染症	罹患数	3	1	-	2	-	-	-
	定点当り	0.02	0.03	-	0.06	-	-	-
咽頭結膜熱	罹患数	60	5	12	11	14	8	10
	定点当り	0.30	0.15	0.36	0.33	0.42	0.24	0.30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	176	20	26	35	25	28	42
	定点当り	0.89	0.61	0.79	1.06	0.76	0.85	1.27
感染性胃腸炎	罹患数	864	142	134	153	131	139	165
	定点当り	4.36	4.30	4.06	4.64	3.97	4.21	5.00
水痘	罹患数	81	7	12	13	12	26	11
	定点当り	0.41	0.21	0.36	0.39	0.36	0.79	0.33
手足口病	罹患数	166	27	24	46	30	10	29
	定点当り	0.84	0.82	0.73	1.39	0.91	0.30	0.88
伝染性紅斑	罹患数	39	5	12	3	6	6	7
	定点当り	0.20	0.15	0.36	0.09	0.18	0.18	0.21
突発性発疹	罹患数	193	33	40	25	29	29	37
	定点当り	0.97	1.00	1.21	0.76	0.88	0.88	1.12
百日咳	罹患数	5	3	-	1	1	-	-
	定点当り	0.03	0.09	-	0.03	0.03	-	-
ヘルパンギーナ	罹患数	99	42	23	17	6	4	7
	定点当り	0.50	1.27	0.70	0.52	0.18	0.12	0.21
流行性耳下腺炎	罹患数	132	12	18	22	21	32	27
	定点当り	0.67	0.36	0.55	0.67	0.64	0.97	0.82
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	49	10	4	12	5	7	11
	定点当り	1.17	1.43	0.57	1.71	0.71	1.00	1.57
細菌性髄膜炎（真菌性を含む）	罹患数	1	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	0.50	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	-	-	1	-	-	1
	定点当り	0.17	-	-	0.50	-	-	0.50
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-